

# 2023 年春季/アリゾナ州立大学 帰国生アンケート

※注意※ ここで記載されているアンケート回答は**全て個人の主観によるもの**であり、あくまで『参考情報』としてみなさんに開示しています。**正しい情報とは限りません**ので、その点について了承した上で留学準備に活用してください。

## 1. 授業について

### 授業の形態や進め方はどんなものでしたか。

元々あるクラスに参加する形でした。英語の四技能全ての授業があり、期末テストのようなまとめテストもありました。

基本グループやペアワークが多い。効率の良い進め方の授業でした。

リーディング、ライティングの授業は先生が前で説明し、順番にあてられて答える形だった。基本進むのはゆっくりだった。リスニング、スピーキングの授業はほとんどペアワークやグループワークで授業時間ほとんど学生が英語を話し続けていた。進むのはゆっくりだった。

生徒から出る質問はすべて丁寧にクラス内で話し合ったり、丁寧に進め方でした。最初にホームワークの解答、ウォームアップでコミュニケーションをとったり、議論、前回習った文法またはその講義で行う文法を使ったコミュニケーションをとりました。そして、文法やメインの内容を行い、休憩をはさむ授業やある国の文化について話をしました。

一つ一つみんなが理解しているか確認しながら進めていく感じだった。自分はあまり質問できないタイプだったけど、他のクラスメイトがいっぱい質問したり、横の席の子が教えてくれたりしながら理解していた。授業に慣れた時は自分で質問も気軽にできた。ほとんどのクラスでグループワークがあったから、最後の方の授業では全員と仲良くなった。

予習・復習・テストを繰り返すような形で授業が行われました。

### クラス人数、日本人と留学生比率、留学生の出身国などについて教えてください。

私のクラスは、日本人は私含め2人で、台湾人とサウジアラビア人が多かった。

合計12人で日本が3人、韓国が1人、中国が1人、アラビア系が7人でした。ほとんどサウジアラビアなどのアラビア系の人でした。

自分を含め11~12人でした。日本人は自分含め2人、中国3人、台湾3人、サウジアラビア4人でした。

日本人:3人、韓国人:1人、中国人:1人、サウジアラビア人:5人、クウェート人:2人

クラスに人数は10名程度で、私のクラスは多国籍でした。(6か国くらい/サウジアラビア、トルコ、台湾、中国、ブラジル、日本)

私のクラスは13人くらいで日本人は自分と一緒にきた友達一人と広島から来た一人だけで、圧倒的アラブ人が多かった。サウジアラビア、クウェート、ドバイ、中国、台湾、ベトナム、コンゴ、ナイジェリアの人がいて、みんな歳もバラバラ。3児のままがいたり、仕事でビジネスしている人もいた。

クラス20人(全員留学生)に対し日本人3人、サウジアラビアやクウェート、ドバイ、中国人が多かった

### クラスの雰囲気はどんなものでしたか。

ディスカッションなどもあり、自分の意見や自分の国について話す機会が多かった。

みんなが積極的に意見を言うなどして先生とコミュニケーションを取っていた。

全員が一对一で話しているかのように授業を受けていました。全員、どのトピックに関しても自分の意見を持っていてすぐに発言していました。自分の国に関する情報をたくさん持っていて、その国ならではの伝統的なお茶・お菓子・イベントなどをたくさん教えてくれました。とても面白い人たちがばかりで、わからないことがあればすぐに助けてくれました。とても雰囲気のいいクラスでした。

生徒と先生との会話が日本より確実に多かった。先生がとても明るくてほんとに話しかけやすかった。また学生もとてもフレンドリーで楽しく授業に参加できた。日本ではあまり答えたくないという人が多くてあてられるまでは何も言わない学生が多いが、留学先のクラスでは答えがわかったらすぐに言ったり、あてられていなくても答えが間違えていてもみんなどんどん発言をしていた。

良い雰囲気でした。常に生徒と先生コミュニケーションをとっている状態でした。疑問はすぐに質問し、解決できるまでクラス内で話し合いました。私の場合少しなれませんでした。年が近い子が良く話し掛けてくれたり、沢山話せました。私も質問しやすかったです。

クラスの雰囲気はとても良くて、すぐに馴染めた。みんな優しくわからないことがあれば教えてくれた。自分は日本でも今まで授業でわからないことがあったら横の人に質問するけど、私のクラスメイトはすぐ先生に質問していて先生も気軽に答えてくれてとてもよかった。何よりクラスメイトみんなが中良かったから、放課後クラスメイトのおうちにいったり一緒にカフェに行ったりした。

日本の授業と比べてみんな積極的に発言していた。

### 授業の中で取り上げられたトピックで印象に残っているものは何ですか。

養子についてディスカッションしたとき

脳の変化について

どれも印象に残っています。睡眠の大切さや音楽の影響、環境問題から養子についてです。

これまで自分がしてきた選択やこれからの選択について

おすすめの映画について。

教科書の内容をただただけど、自分のルーツについて。

自分の国の良いところ

### 授業を受けるにあたって工夫していたこと、努力していたことはなんですか。

自分の意見をしっかり伝えるように意識したこと、間違いを恐れずに発言するように意識した。

英語を日本語にして理解しないこと。わからない単語があればすぐに聞くか、調べてノートに書きました。わかる問題や知っている話があれば、発言を積極的にすること。

私は他の国の留学生に比べて英語を理解するのも話すのも遅かったので予習を毎日欠かさずしていた。一つ聞き逃すと内容がわからなくなってしまうので常に集中をしていた。

わからない単語は調べずに先生に聞いて、英語で説明を受けることと宿題のわからないことはチェックしておくこと。なるべくディスカッションで伝える努力をすること。

話したことのない人でも話しかけることと、相手のことについてよく知ろうとすること。

自分の意見をしっかりと持ち発言する

## 2. 滞在先・自由時間の過ごし方について

| ホームステイメイトはいましたか。 | ホームステイメイトはどこの国の人でしたか。 |
|------------------|-----------------------|
| 1人 (7人)          | 日本                    |

| 通学手段    | 通学時間        | 主に食事はどこでとっていましたか。 |
|---------|-------------|-------------------|
| バス (7人) | 0~15分 (1人)  | ホームステイ先 (7人)      |
|         | 15~30分 (1人) |                   |
|         | 30~45分 (2人) |                   |
|         | 45~60分 (2人) |                   |
|         | 90分以上 (1人)  |                   |

| 部屋に用意してあったものは何ですか。                            | 自分で用意したものは何ですか。     |
|---|---------------------|
| 勉強机、ベッド、クローゼット、水、ハンガー、ドライヤー、ノート、筆記用具、洗剤、洗濯ネット | 特になし                |
| ベッド・机・ドレッサー・一人用ソファ・タオル・ドライヤー・生理用品・傘など         | 化粧品・スキンケア・薬・ティッシュなど |
| 収納、テレビ、ベッド、机、ライト、洗面用具                         |                     |
| 布団、教科書(前の方が置いて行ったもの)、コンセント                    | 教科書、バスチケット、お風呂セット、  |
| ベット、机、ネットフリックス、ライト                            |                     |
| 椅子、ベット、机、クローゼットなど                             | 日用品や衣類等             |

#### ホームステイ生活をする上で、日本と違って戸惑ったこと、驚いたこと。

|  |
|--|
| 就寝時間が早い、湯船がないなど  |
| 乾燥機があったから楽だった。家の中も靴だったからスリッパが必要だった。食器も2、3日に一回洗うから常に食器が溜まっている状態だった。調味料が多くて何が何かわからなかった。お酒のブースがあって、そこにはいっぱい瓶があった。 |
| 玄関をほとんど使わない、ファミリーの寝る時間が早い、   |
| 洗濯が週に一回だったこと。洗濯を回している間はお風呂に入れないこと。   |
| シャワーの水圧が弱い、トイレつまりがち、掃除機をほぼかけない、土足、洗濯をする頻度が少ない、バスタオルの価値観、、、   |
| ホストファミリーの就寝時間が早いこと、意外と夜ご飯が質素だった。   |

#### ホームステイ生活を快適に過ごすためのアドバイスをお願いします。

|   |
|---|
| その場のルールに従う。特に時間などについては分からないことはしっかり聞く  |
| 向こうで馴染む努力すること。  |
| 部屋間の移動は、サンダルを持っていくことを勧めます。普段の飲み物は、水になるので水筒を持参するといと思います。(学内や空港にも沢山給水スポットがありました。)     |
| 下着類は多めに持っていく。冬の場合部屋がとても寒いので防寒具を多めに持っていく。家の中で履ける楽なスリッパなど持っていく。                       |
| ホストファミリーとの良好な関係！  |
| できるだけリビングに居るようにして、たくさん話すようにした。  |
| 沢山話す、自分としたいことややりたい事をしっかり伝える、日本のお土産を持って行く、日本について聞かれることが多いのでおすすめの観光スポットなど自分なりに把握しておく。 |

| パソコンは持参しましたか | 携帯電話                     | インターネットは部屋から接続可能でしたか。 | その際に費用はかかりましたか。 |
|--------------|--------------------------|-----------------------|-----------------|
| はい(7人)       | 日本からSIMカードを持参(2人)        | ワイヤレスで可能(6人)          | はい(2人)          |
|              | 日本からポケットWi-Fiを持参(1人)     |                       |                 |
|              | 日本で海外用携帯を購入・レンタルして持参(1人) |                       |                 |
|              | 日本の携帯をそのまま持参(1人)         | LANケーブルで可能(1人)        | いいえ(5人)         |
|              | 留学先でSIMカードを購入(1人)        |                       |                 |
|              | その他(1人)                  |                       |                 |

| 大学主催のプログラム/イベント/ボランティア/サークルなど。                                    | 学内/学校近辺でよく利用した施設やお店など  |
|---|--|
| 街のアートワークや火曜・木曜にあるフリーランチ、バスケ観戦、グランドキャニオン                           | 街のアートワークや火曜・木曜にあるフリーランチ、バスケ観戦、グランドキャニオン                                  |
| 大学のプログラムに参加したり、ショッピングモールやハイキングなどをした。                              | 大学の近くにある、ショッピングモール、テンピマーケットによく行った  |
| グランドキャニオン旅行、バスケの試合観戦、art walk                                     |  |
| 大学主催の hung out, conversation cafe, グランドキャニオン旅行                    | 学内:ブックストア、売店、学外:アリゾナミルズ、古着屋さん  |
| ハンガアウトやコンパーションカフェ、学校で集まっていく、地域のお祭りや、日帰りの観光。                       | 学内の食堂やショッピングモール、カフェなどを利用して、課題や交流を楽しみました。                                 |
| グランドキャニオンを見られたことが嬉しかった。初めの二週間くらいはどこか連れて行ったりしてくれただけそれ以外は自分で予定を立てた。 | Dutch coffee, chick fli a, bagle とかはお気に入りによくいった。朝ごはんが何も無い時は大学のスタバで食べていた。 |
| ジムで体を動かしたり、グランドキャニオンに行ったり、バスケットボールの試合を見に行ったりした。                   | 食堂   |

### 3. 留学前準備について

| 留学前に取り組んだ準備                              |
|--|
| 英語の勉強や現地について詳しく調べた                       |
| 英単語の復習、自己紹介や日本のおすすめスポットなど調べた。            |
| 軽い会話の練習                                  |
| 留学先でどのような生活を送るのか目標を決めた。                  |
| 留学の生活用品の用意、語学の勉強は使えそうな相槌や英語をよく聞くようにしました。 |

| 留学前にしておけばよかったと思う準備   |
|--|
| 英語の勉強  |
| 日本についてもっと知っておく(歴史、環境問題、政府、スポーツなど)、英会話の練習                     |
| もう少しスピーキング力をつけてから行きたかった。                                     |
| コミュニケーションの練習。(英会話スクールやオンラインでも取り組んで置いたらもっとスムーズに実践できたかなと思います。) |

| 日本から持って行って役に立ったもの、または喜ばれたもの   |
|---|
| 役に立ったものは、ビニール袋 喜ばれたものは、お土産に持って行ったがま口のポーチ  |
| 日本っぽい入れ物に入ったお菓子   |
| 日本の食べ物(そば、うどん、わさび、キットカット、カントリーマアム、味噌汁、等)、お箸は喜んでもらった。傘があまり売っていないので傘を持って行って役に立った。 |
| 日本のお土産(アニメグッズや日本のラーメン)、百貨等手軽に用意できるものを持っていきました。                                  |
| 味噌汁とキットカット  |
| 日本のお菓子  |

| 日本から持っていく必要のなかったもの   |
|--|
| ハンガー、ドライヤー、洗濯用洗剤、スリッパ  |
| 傘、コンセントの変圧器？   |
| 洗面用具   |
| ノートや多めの筆記用具。基本授業は、テキストがあれば大丈夫なので、あまり多くノートや筆記用具はいらないかなと感じました。 |
| ノート、たくさんの衣類  |

| 日本から持参すればよかったと思ったもの    |
|------------------------|
| 日本のお菓子、お味噌汁            |
| クラスの人にあげる用の日本のお菓子      |
| ヘアケアセット、サンダル、簡単に作れる日本食 |
| 薬                      |

#### 4. 留学費用について

| お金をどのように準備しましたか。                            | 日本円でいくぐらい準備しましたか。                              |
|---|--|
| 現金、クレジットカード                                 | クレジットカード上限 20 万円、現金 10 万円ほど                    |
| プリペイドカード、現金                                 | カード 20 万円、現金 9 万円                              |
| クレジットカード、現金                                 | クレジットカード上限 30 万円、現金 10 万円                      |
| 現金は当日空港で変換しました。クレジットカード、キャッシュカードを主に使っていました。 | 現金は、3 万円くらい、キャッシュカード、クレジットカードは、20 万円くらい用意しました。 |
| カード   | クレジットは制限なかった。現金ごまん持って行ったけどカード文化だからそんなに必要なかった   |
| クレジットカード                                    | 現金 5 万 クレジットカード50万                             |

| 現地で支払った住居費と食費を教えてください。           | テキスト代と通学費はそれぞれいくぐらいかかりましたか。             |
|----------------------------------|---|
| 二万円ほど                            | テキストはルームメイトの物を借りた。通学は無料のバスがあったので必要なかった。 |
| 住居費:0 円、食費:昼食代                   | テキスト:約 1 万5千円、通学費:約 8 千 500 円           |
| 住居費はなし。食費は、お昼なども入れて、55, 000 くらい。 | バスチケットが、5,100 くらい、テキスト代は 2100 円         |
| 食費5万                             | 教科書1万 交通費5千                             |

| 旅行(大学主催以外)をした場合の期間、費用、行先、手配方法など  |
|--|
| 基本バスで行けるようなところに行った。  |
| 行先:ロサンゼルス、期間:二日間、費用:訳三万、手配方法:インターネット   |
| 1泊2日、LAに旅行行きました。交通費は、行き帰りの飛行機と夜行バス、現地でのUberやLyftを含めて、3万円くらい。手配方法は、全部自分たちで用意しました。 |
| ほとんど自分のお金でやりくりしていた   |
| 夜は一人で歩くのは危険なので帰りが遅くなる時はUberを使って帰ったりしなければならぬため交通費がかかる。また日本と比べて学食がとても高い。           |

### その他旅行や買い物など個人的費用は何にいくらぐらいかかりましたか。

お土産が自分のもので五万円くらい

5万円以内

旅行:約三万円、その他:約10万

旅行で、5万円くらい、洋服やお土産に、15万円くらい。

10万

## 5. 学習面について

### 語学力・コミュニケーション能力の自己分析

リスニング力が上がった。よく使うフレーズを覚えた

留学に行く前は、英語を話すことに抵抗があり発音や文法のミスを気にして積極的に発言できなかったが、留学に行ってから間違えを恐れずに発言できるようになった。

リスニング力は大幅に上がった。スピーキング力も留学前より確実に上がった。

コミュニケーション力は確実に上がったと思います。語学力は少しは上がったとを感じるがまだまだレベルは低いと感じる。

コミュニケーション能力は行く前よりも遥かに自信がつけました。まだまだ、力不足ですが、実際に現地の子と話したり生活することにとっても大きな意味を感じました。日常会話などは、ある程度できるようになりましたが、クラスでのディスカッションなどは、考えることに時間を使得ってしまっ、まだスムーズに話すことは出来ずに終わってしまいました。リスニングのチカラはついたと思います。

現地の人とコミュニケーション取る前は不安だったけど、自分が意外と会話できることに気づいた。日常の中で特に支障なく話せていたが、黒人の話し方についていけなかったのと、知ってる単語が少ないから周りくどい言い方になったりしてしまっていた。

リスニング力が上がった。よく使うフレーズを覚えた

### 留学前の目標とその達成度

留学前の目標で、英語を話せるようになると決めていたが、自分の言いたいことが100%英語で話せるようになっていない。だが、留学前と比べて英語に対するモチベーションが上がった。

目標は特に決めていませんでした。でも、自分の想像よりも自分の能力が上がったことを実感した。

なんでも挑戦するという目標はほぼ100%で達成できたと思う。外国人の友達を作るという目標も100%で達成できた。逆に日本語をゼロにするという目標は全く達成できなかった。

留学前は、相槌や日常会話、沢山友達を作ることを目標に留学に出発しました。実際にたくさん友達を作ることができ、旅行先のホステルでも他国の友達を作り、英語だけでなく様々な国の言語も学ぶことが出来ました。また、マザーとの日常会話も最初は出来ませんでしたが、その日あった出来事やマザーと話していくうちに日常会話は成立するようになりました。

達成はした

英語になれることが目標でしたが達成できたと思います

### 留学を通しての成長ポイント

自己解決力 留学期間に失敗や思い通りに行かない時もたくさんあったが自分で解決できるようになった。メンタルが強くなった。

発言を積極的にする力、コミュニケーション能力、リスニング力

なんでも挑戦してみる勇気がついた。

留学を通して成長したと感じる部分は、コミュニケーション能力もですが、積極的になれたかなと感じました。1 か月しかない留学をより良くするためやそこ  
でしかできない経験をするためにその思いをしっかりと行動に起こせたと感じました。このことを日本に戻ってから留学生と話したり、積極的に会話をてさ  
らに語学力向上に努めたいです。

自分に自信ついたこと。今までネガティブマインドだったけどアメリカ生活を通して、街中で知らない人でも相手のことを褒めたり気軽に話しかける文化を  
体感したからこそ自分に少し自信持てた。相手もポジティブなマインド持っているから自分も相手にそう言った接し方するようになった。

失敗を恐れず挑戦する力

### 留学前/留学中/留学後の語学学習に対するモチベーションの変化

英語を、通してたくさんの人と関わることの楽しさを体感して、もっと英語を使いたい、話したいと思うようになった。

留学前は、英語に対する不安が漠然とあった。留学中は授業がとても楽しかった上に簡単に理解できるものではなかったため、勉強のモチベーションが  
向上した。今も、その時の気持ちのまま勉強を続け、会話力を高めていきたいと考えている。

留学前:もっと話せるようになりたいからもっと勉強頑張らないと思うだけだった。留学中:このまま英語力を上げるには何をすべきなのか本格的に考え  
るようになった。留学後:今回学んだことを無駄にすることなく将来に役立てたいと思いこれから何をどう勉強していくか考えるようになった。確実に語学学  
習へのモチベーションは上がってきている。

留学前は、何をしたら良いのかわからず、参考書を見るだけだったり、ただ文法を学ぶだけでしたが、留学中は毎日の課題や少しでも今日よりよい明日に  
できるように相槌やフレーズを覚えて、使うようにしました。留学後の現在、オンラインの英会話を始め、書く学びではなく実際に話す練習もしていきたいと  
強く想い、モチベーションはとても高まりました。また、留学先で仲良くなった学生さんとまた海外で出会った時に英語をもっと話せるようになっていたいな  
とも思います。

現地の人や友達との会話の中で、理解できなかつたり、自分の言いたいことがすぐに言えなくなったなどその度に自分の中で反省会をしていた。でもわか  
らないことがあるたびにその場で理解できるように聞いたり調べたりしていた。

自分の英語力に対して不安→もっと思っていることを伝えたいと思い英語を勉強することに対して意欲が上がった→留学前より自分に自信が付き英語に  
対するモチベーションが高まった

### 留学中 100%力を振り絞った瞬間

道に迷った時に現地の人に聞いたとき。難しいトピックについて話した時。

まだ SIM の設定ができておらず、携帯を使うことができなかつた時に家までの道がわからなくなり迷子になり彷徨ったとき。

休日に寮生が集まる広場に行き、現地の学生さんたちに声をかけて友達になれたこと。今はインスタなどがあるので、より友達になりやすく感じましたが、と  
ても緊張し勇気を持って話しかけてよかったなと感じました。

final exam

### 留学先大学の良かった点

他のクラスの人や他の国の人と関わる機会をたくさん作ってくださった。私たちの英語力を本当に理解してくださっていた。

週に 2-3 回の留学生との交流会があり、とても沢山お友達を作ることができました。また、様々な他国の文化も同時に学ぶことが出来て、とても興味深く感  
じました。もう少し、現地の生徒と交流する機会があったら嬉しいなと感じました。

どこも安全。日没が綺麗。コンパセーションカフェなど、他の留学生と交流できるプログラムがあったからたくさん友達ができた。

大学が綺麗 クラスメイトが優しい

プログラムが充実していた。スピーキング、ライティングテストが多かった。

英語を学ぶためのとてもいい環境が常にあった。先生の対応が素晴らしかった。